

外国文献研究（文・英）A-E1(2)

第14回：授業中試験、および前期に扱った箇所のまとめ

第15回：フィードバック

【履修要件】

本授業は、人文学の英語文献の基礎的な読解力を有する学生の履修を前提とするため、2回生以上を対象とする。なお、後期にも同じテキストの後半部分を扱う外国文献研究の授業を開講しているため、通年での履修を推奨する。

【成績評価の方法・観点】

平常点（60%：授業中の訳読、授業中の発言内容等）と試験（40%）によって評価する。

【教科書】

Merry E. Wiesner-Hanks 『What is Early Modern History?』（Polity Press, 2021）ISBN:978-1-5095-4057-0

コピーを配布するため、テキストを購入する必要はない。

【参考書等】

（参考書）

授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

事前に指定された範囲の予習を必ず済ませた上で出席すること。予習に際しては、辞書を引くことはもちろん、関連する内容について適宜調べることが望ましい。

【その他（オフィスアワー等）】

・履修定員を45名とし、履修人数制限を行うため、履修を希望する者は履修人数制限科目申込期間にKULASISから申し込むこと。

なお、以下の条件順で抽選を実施し、履修を許可する。

- 1．文学部の4回生（所属系は問わない。）
- 2．文学部歴史基礎文化学系および基礎現代文化学系の2・3回生
- 3．上記系以外の文学部2・3回生
- 4．文学部以外の学生

【主要授業科目（学部・学科名）】